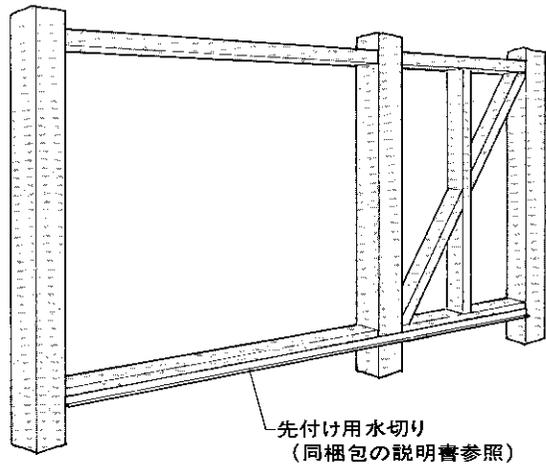


■取付け順序

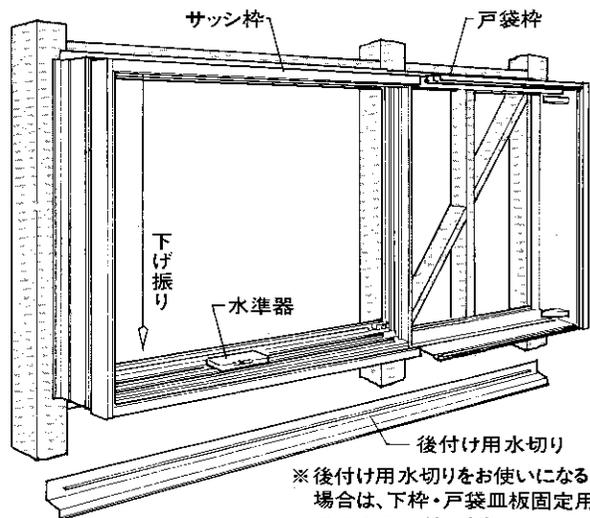
1. 水切りの取付け(先付け用の場合)

※ 図は鏡板付き戸袋の場合を表します。
※ 後付け用は、枠の取付け後になります。

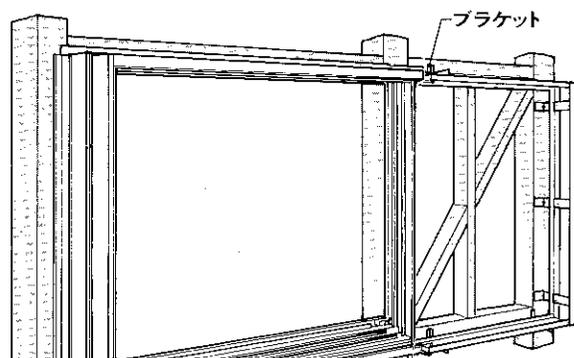


2. 枠の取付け

※ 仮止めし、下枠の水平を出したのち、本止めします。



<鏡板なし戸袋の場合> (取付け詳細参照)



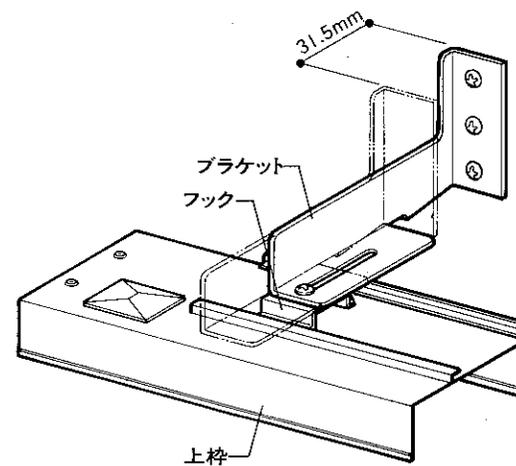
■お願い

- この説明書は、施工される方にお渡しください。
- 水切りは、別売りです。先付け用又は、後付け用とご指定ください。
- 図中の番号は、ねじの種類です。同梱のねじ台紙の番号を確認のうえ使用してください。

■取付け詳細

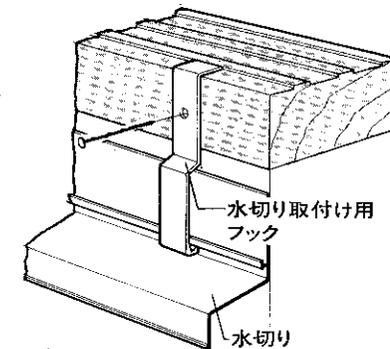
鏡板なし戸袋の場合

1. サッシ枠を仮止めします。
 2. 取付け面に合わせ、ブラケットの出幅を調整します。
 3. ブラケットを上枠に固定したのち、躯体に仮止めします。
 4. 下枠の水平を出し本固定します。
- ※ ブラケットは、建物の柱・筋交いなどの構造材又は、補強した個所に取り付けてください。
※ ブラケットは、躯体から31.5mmまでの範囲で調整できます。

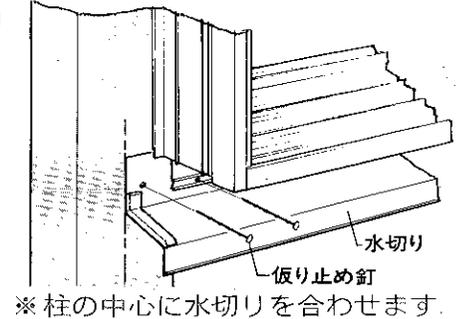


水切りの固定

● 先付け用水切り



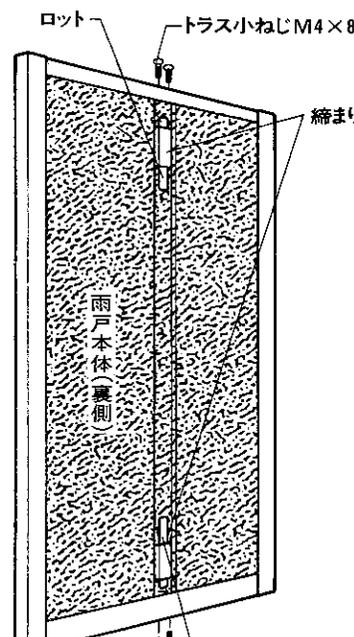
● 後付け用水切り



■雨戸の建付け調整と締まり受け・雨戸外れ止めの調整

① 雨戸の建付け調整

- 雨戸を建て込み、戸車で建付け調整をします。

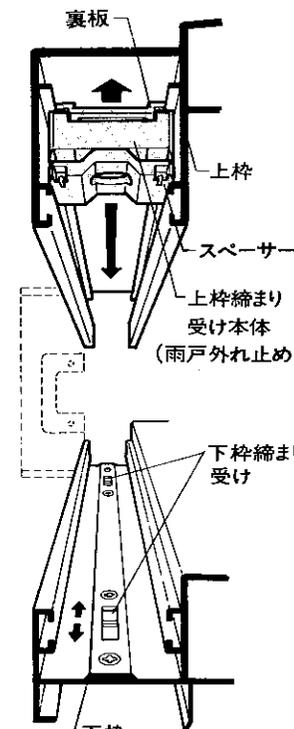


② 締まり受けの調整

- ※ 上枠締まり受けと雨戸外れ止めは、共通部品ですが使用する個所で使い分けます。
- 上枠締まり受けとして使用…締まり付き雨戸の個所
- 雨戸外れ止めとして使用…締まりなし雨戸の個所

- #### <上枠締まり受けの調整>
- 締まり受けの側面に、締まりのロットがくるようにねじをゆるめ、調整したのち固定します。

- #### <下枠締まり受けの調整>
- 締まり受け穴に、締まりのロットがくるようにねじをゆるめ、調整したのち固定します。

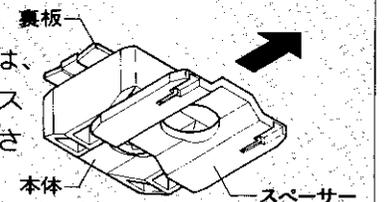


③ 雨戸外れ止めの調整 (下図参照)

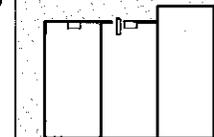
- 雨戸外れ止めが、雨戸の中央になるようにねじをゆるめ、調整したのち固定します。

■お願い

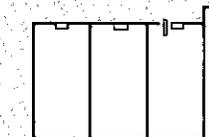
雨戸が部品に当たる場合は、スペーサーを矢印方向へスライドさせて外してください。



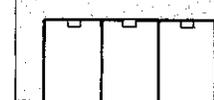
● 雨戸 2 枚建て



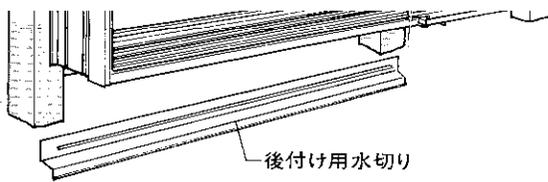
● 雨戸 3 枚建て



● 雨戸 4 枚建て

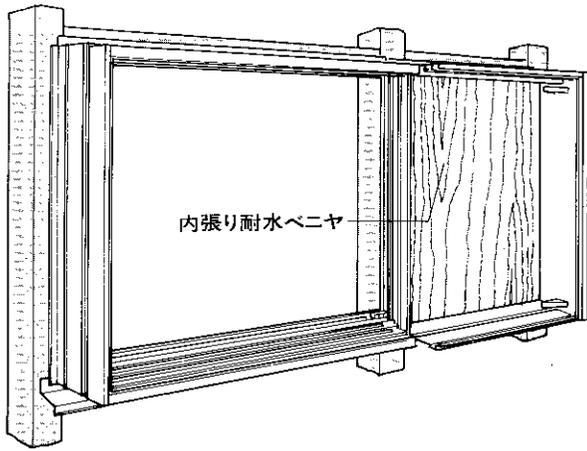


□ 締まり受け

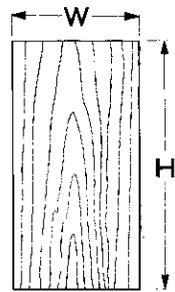


3. 内張り耐水ベニヤの取付け

※鏡板なしの場合は取り付けません。



●内張り耐水ベニヤ切断寸法表

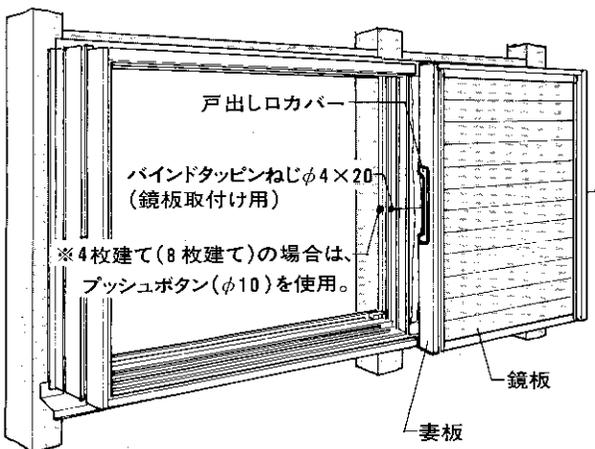


| 単位mm | |
|------|------|
| 呼称 | H寸法 |
| 2.5尺 | 852 |
| 2.8 | 943 |
| 3.0 | 1004 |
| 3.5 | 1156 |
| 4.0 | 1307 |
| 4.5 | 1458 |
| 5.7 | 1822 |
| 5.8 | 1852 |
| 7.4 | 2340 |

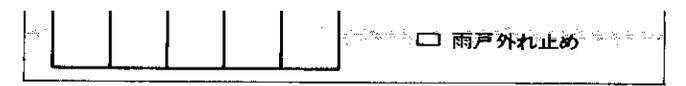
| | W寸法 |
|--------|------|
| 関東間 | 925 |
| 関西間 | 1000 |
| 九州・四国間 | 970 |

4. 鏡板・妻板の取付け

※2枚建ての場合、戸出しロカバーを最後に取り付けます。



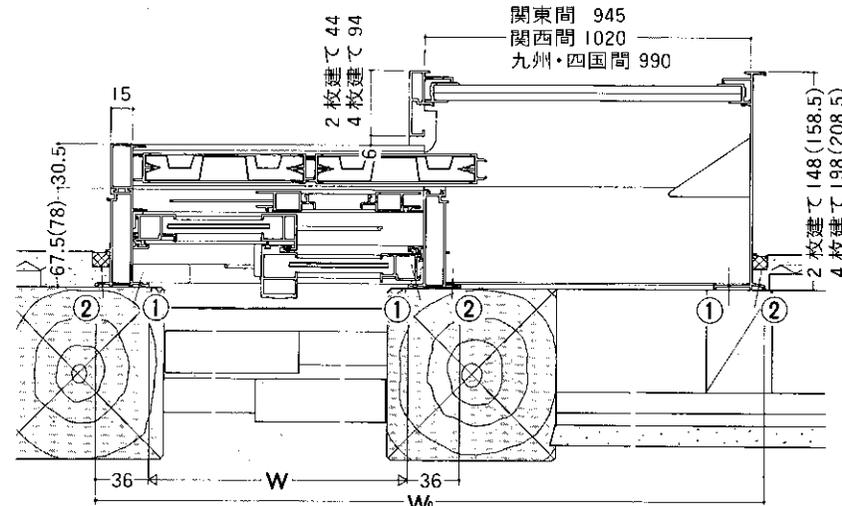
※4枚建て(8枚建て)の場合は、プッシュボタン(φ10)を使用。



参考納まり図

鏡板付き戸袋

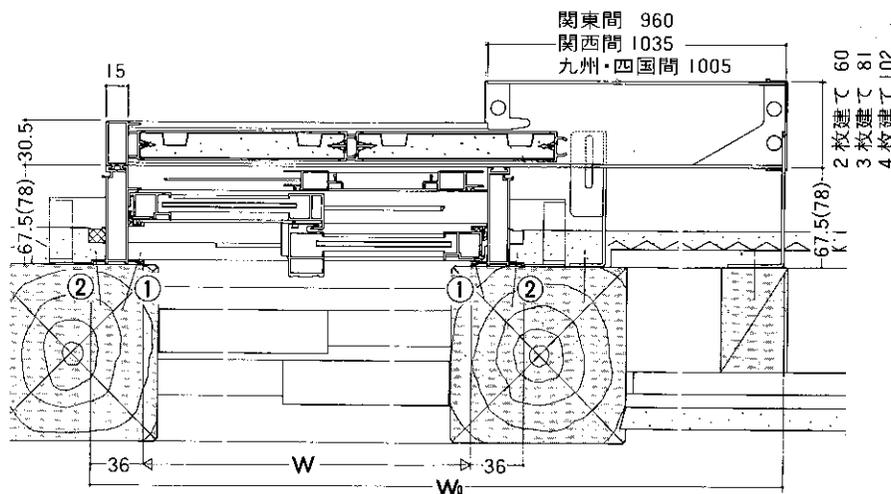
●横断面図



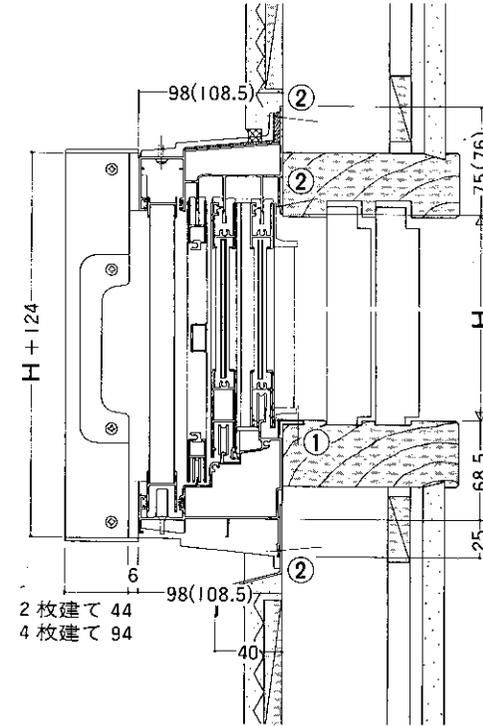
※()内はテラスタイプの場合です。
 ※Hはサッシ基本寸法です。
 ※図中の○内数字は、ねじの種類です。

鏡板なし戸袋

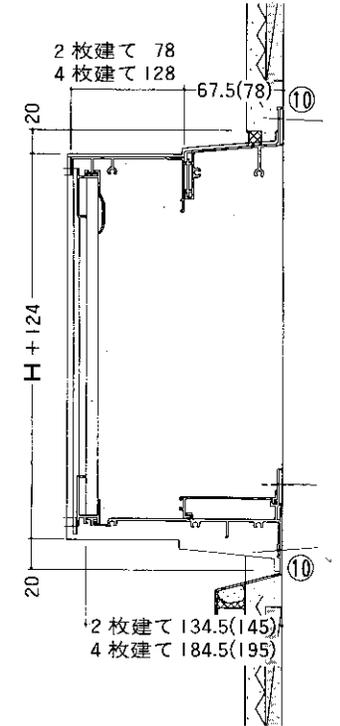
●横断面図



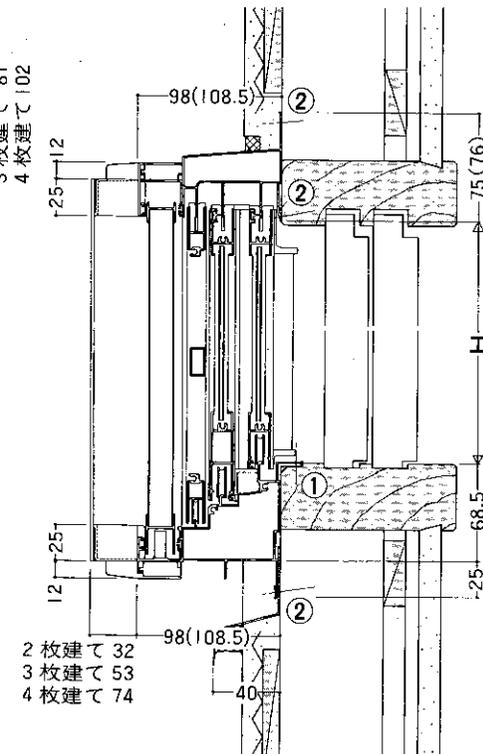
●縦断面図



●戸袋断面図



●縦断面図



●戸袋断面図

